

○関東・中部地方の地震活動

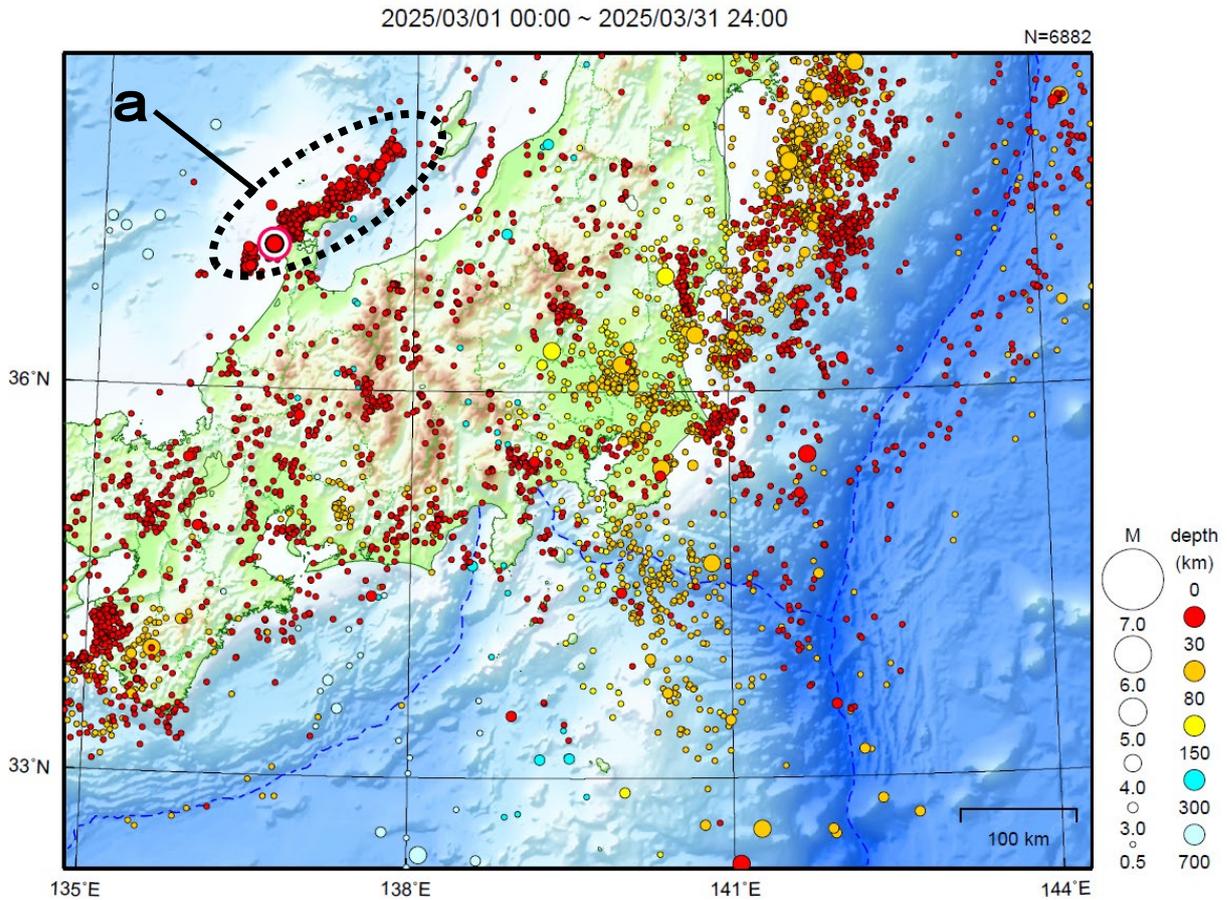


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

【概況】

3月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は46回（2月は51回）であった。

3月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、3月中に震度1以上を観測した地震が12回（震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回）発生した。このうち最大規模の地震は、19日13時25分に能登半島沖の深さ6kmで発生したM4.7の地震で、石川県志賀町で震度4を観測したほか、中部地方及び滋賀県で震度2～1を観測した（p. 4、9～16参照）。